

令和元年度 堅果類（ドングリ）の豊凶調査の概要について

1 堅果類（ドングリ）の豊凶調査（着果状況）について

秋のクマの主食と考えられるブナ、ミズナラ、コナラの実の豊凶調査の結果、クマが大量出没した年同様に悪い状況です（県東部では同等より少し良い状況、県西部では同様に悪い状況）。

（クマは H18 年と H22 年に大量出没。神通川を境に県の東側を県東部、西側を県西部としています。）

2 ツキノワグマの出没の可能性について

県東部：ミズナラは一部で結実していますが、凶作の地点が多く、またブナは全域凶作であることから、クマが食べ物を求めて標高の低い所で活動することが予想されます。山裾の集落周辺その他、平野部においてもクマの出没に十分な警戒が必要です。

県西部：標高が高い所に生育するブナとミズナラがともに凶作であることから、クマが食べ物を求めて標高の低い所で活動することが予想されます。山裾の集落周辺その他、平野部においても、クマの出没に特に十分な警戒が必要です。

3 森林研究所の樹種別着果状況調査結果（調査時期：ブナ 8 月、ナラ 8 月中下旬）

樹種	ブナ
作柄	全県凶作：全箇所凶作
調査箇所	15箇所調査 ・境川、嘉例沢、馬場島、立山桑谷、立山ブナ平、有峰(下部、祐延、峠谷)、大長谷、山の神、細尾峠、菅沼、ブナオ峠、大門山、医王山
樹種	ミズナラ
作柄	全県凶作 県東部 不作：凶作から並作までばらつく 県西部 凶作：全箇所凶作
調査箇所	16箇所調査 ・境川、嘉例沢、平沢、馬場島、芦峯寺、有峰(猪根、西岸、峠谷、東谷)、桧峠、牛岳、大長谷、山の神、細尾峠、西赤尾、医王山
樹種	コナラ
作柄	全県 不作：凶作から並作までばらつく
調査箇所	10箇所調査 ・三峯、魚津、東福寺野、吉峰、猿倉、頼成、閑乗寺、医王山、倶利伽羅、五位

作柄は豊作、並作、不作、凶作の4段階区分（健全堅果密度と着果指数に基づく）